

第3 平成30年度上半期における 補正予算の状況



補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

平成30年度上半期においては、6月と9月の定例県議会に補正予算案を提出し、平成30年6月28日、平成30年10月10日にそれぞれ議決されました。

第3 平成30年度上半期における補正予算の状況

一般会計及び特別会計の各補正に伴う予算規模の推移は、次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	当初予算額	6月 補正額	9月 補正額	9月補正後 現計予算額
一般会計	833,801	11,110	9,949	854,861
特別会計	348,910	—	7	348,918
合計	1,182,712	11,110	9,957	1,203,779

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。

平成30年度9月補正予算後の一般会計予算額と、平成29年度同時期の一般会計予算額を比較しますと、66,226百万円、7.2%の減額となっています。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表12(78～80ページ)のとおりです。

以下、補正予算の概要について説明します。

1 一般会計

① 6月補正予算(11,110百万円)

財源[分担金及び負担金452百万円、国庫支出金2,873百万円、繰入金78百万円、繰越金423百万円、諸収入3百万円、県債7,281百万円]

◇補正内容(冒頭提案分(11,019百万円)のうち主なもの)

(1) 熊本地震への対応分

・住まいの再建加速化事業	26百万円
・住まいの再建支援事業	10百万円
・直轄災害復旧事業負担金	4,948百万円
・土地区画整理事業	1,614百万円
・(新)『ONE PIECE』連携復興応援事業	13百万円

(2) 通常分

・地域道路改築費	1,611百万円
・県営経営体育成基盤整備事業費	1,151百万円

◇補正内容(追加提案分)

・熊本県議会議員補欠選挙費	92百万円
---------------	-------

② 9月補正予算 (9,949 百万円)

財源[分担金及び負担金 4 百万円、国庫支出金 5,511 百万円、繰入金 626 百万円、繰越金 1,052 百万円、諸収入 7 百万円、県債 2,749 百万円]

◇補正内容 (主なもの)

(1) 熊本地震への対応分

・被災者支援広報事業	5 百万円
・河川等災害関連事業費	5 7 8 百万円
・過年発生河川等補助災害復旧費	1, 8 5 7 百万円
・過年度港湾補助災害復旧費	8 2 百万円
・熊本地震震災ミュージアム具体化推進事業	2 8 百万円

(2) 大雨及び台風第7号被害への対応分

・団体営農地等災害復旧事業費	7 8 9 百万円
・緊急治山事業	1, 2 0 0 百万円
・現年林道災害復旧事業	3 7 5 百万円
・現年発生河川等補助災害復旧費	9 8 6 百万円
・単県道路維持修繕費	3 0 5 百万円

(3) その他

・(新) 県有施設ブロック塀撤去等関係経費	5 8 5 百万円
・(新) 危険ブロック塀等安全確保支援事業	1 3 百万円
・医療施設消防用設備整備費	1 2 百万円
・(新) 大河ドラマを活用した広域観光振興事業	3 9 百万円
・(新) 誰もが安心して歩ける繁華街対策事業	1 百万円

2 特別会計

9月補正予算において国民健康保険事業特別会計に7百万円を計上しました。詳細については付表13(81ページ)を参照してください。

これにより、9月補正後の特別会計の予算額は、合計で348,918百万円となっています。